

Living



Café

フライデーコンサートのお誘い(最終回) 12月11日(金)18:30~21:00



おいしい料理

おいしいお酒

心癒される音楽

心に沁みるトーク

冬の一夜をごいっしょに

あたたかく過ごしませんか

Collaboration



出演：心の唄バンド

- ・木谷正道(ギター&ハーモニカ弾き語り)
- ・竹DS(創作ソロ手話唄)
- ・丸山泰明(ヴォイスパーカッション)
- ・三木靖子(ピアノ)

曲 目：シクラメンのかほり、涙そうそう、島唄、陽はまた昇る、
昴、アメージンググレース、トロイメライ(ピアノソロ)ほか

トーク：「いのちを守る闘い～阪神淡路15年を振り返る」

鍵屋一(東京いのちのポータルサイト副理事長) VS 木谷正道(暮らしと耐震協議会理事長)

※入場料は必要ありません。会員制でもありません。

お好きな飲み物、お食事を注文していただいて、その分の料金をお支払いいただければいいだけです。

■出演者 Profile

<鍵屋 一> トーク／東京いのちのポータルサイト副理事長／板橋区契約管財課長
2002 年秋、防災課長時代に、鍵屋は「耐震補強が進んだら死んでもいい」と公言し、防災関係者に衝撃を与えた。同年 12 月 25 日、都庁で開催されたNPO東京いのちのポータルサイト設立総会において、鍵屋提案「耐震補強推進緊急決議」が採択され、定款にも趣旨書にもなかった「耐震」の二文字が初めて時代の前面に出た。耐震補強は以後、急激な展開を見せたが、生命と財産を守るには程遠い。このままでは破局的な被害が出る。阪神淡路から15年、この正念場で何を語るのか？



<木谷正道> ギター&ハーモニカ弾き語り／まちの音楽家／暮らしと耐震協議会理事長
声楽家の藤井典明氏に師事。8年前から福祉施設で弾き語りを続ける。2007年NHKラジオ深夜便 ころの時代、本年9月、新宿文化センター大ホールで「心の唄‘09」を成功させた。阪神淡路以来、防災をライフワークとし、鍵屋とは17年のつきあい。東京いのちのポータル副理事長、ネット社会と子どもたち副代表などネットワークの結び目になる。障がい者の支援、囲碁普及、食にも取り組む。



<竹DS> 創作ソロ手話唄

3歳のときに聴覚障がいになり、20歳で音を失い、親しんできたCDを捨てる。その後「創作ソロ手話唄」で音楽と再びかかわる。2007年7月に木谷と出会い、8月の「心の唄～共に生きる」(九段会館)で初共演。以後、心の唄バンドに参加し、多数のコンサートに出演。「竹」は大好きな70年代フォークの「かぐや姫」にちなむ。DSはDeaf Singer(聴覚障がい者の歌手)。

<丸山泰明> ヴォイスパーカッション

大学時代からアカペラを始め、現在もライブ活動などを続ける。複数の打楽器の音色を同時に出す技術を持つ。趣味はアカペラ、デジカメ、イラスト書きなど。2007年11月に「心の唄 in 鞆」(広島県鞆の浦)で木谷らと初共演し、以後、心の唄バンドに参加。「心の唄‘09」では、異色のボイパ・ソロで人気を博した。



<三木靖子> ピアノ

4歳からヤマハ音楽教室に通い、ピアノやアンサンブルなどを学ぶ。学生時代は吹奏楽部、合唱団などに所属し、大きな影響を受ける。現在はピアノ、合唱のかたわら、チェンバロを学習中。2009年から心の唄バンドに参加し、「心の唄‘09～沖縄・共に生きる」では、島唄、童神、アメージンググレースなど、人の心を癒す見事なピアノで聴衆の胸を打った。フライデーコンサートには最初で最後の出演。

■連絡先

エルプリメント新宿 209 役所屋本舗 (小野行政書士・社会保険労務士事務所)
小野 聡／小田 順子 電話 03-5913-7250